

西大和つうしん

2013年 1月号

No. 367



高畑山のナイフリッジ 12月2日・例会山行

奈良県勤労者山岳連盟
西大和山の会

西大和つうしん

第367号(2013年1月号)

【目次】

1月度山行計画.....	1
1月度・2月度カレンダー.....	2
山行・行事等参加メモ.....	3
山行報告	
公開山行 《11月18日》 奈良中部 山の辺の道・三輪山(林).....	4
例会山行1 《11月25日》 大峰の山 行者還岳(杉川).....	5
例会山行1 《12月2日》 鈴鹿の山 高畑山・那須ヶ原山(玉越).....	6
例会山行1 《12月9日》 金剛・葛城 金剛山(阪口).....	8
例会山行2 《12月16日》 比良の山 釈迦ヶ岳(藤井).....	9
室内例会だより.....	11

1 月 度 山 行 計 画

～「新雪 賤ヶ岳の大観」と称えられた景勝地の山へ～

◆1月6日(日):例会山行1◆湖北の山《賤ヶ岳》(L: 三島 / 緊連:)

【集合・出発】JR王寺駅 7時38分発(加茂行)に乗車

(王寺 7:38→奈良 7:54/7:56→京都 8:45/9:00→余呉 10:30)

【コース】余呉駅～羽衣掛けの松～余呉湖荘～賤が岳～大岩山～余呉駅

【歩行時間:約3時間10分】

【解 散】JR王寺駅19時(予定)

～琵琶湖岸の低山から対岸の比良山系を望む～

◆1月13日(日):例会山行2◆湖東の山《奥島山》(L: 勝尾 / 緊連:)

【集合・出発】上牧町役場前駐車場 7時00分

【コース】長命寺～長命寺登山口～長命寺山分岐～▲奥島山(425m)～小豆が浜分岐～島町山麓登山口～長命寺

【歩行時間:約3時間30分 / 歩行距離:約7km】

～6月度の例会山行で、ダイトレ前半の二上山から葛城山を歩きました。

今回第2弾としてダイトレ後半の金剛山から紀見峠まで歩きます。～

◆1月27日(日):例会山行1◆金剛山地《金剛山～紀見峠》(L: 辻 / 緊連:)

【集 合】JR御所駅 7時30分(JR王寺(7:00 発)⇒(和歌山行き)⇒JR御所(7:30 着))

【コース】(JR御所駅から水越峠登山口までタクシー利用)水越峠～(2:00)～金剛山・一ノ鳥居～(1:00)～久留野峠～(1:30)～行者杉～(1:00)～西ノ行者～(1:00)～紀見峠～(0:30)

～南海紀見峠駅(南海紀見峠駅～JR王寺駅間は南海線・JR線利用)【歩行時間:約7時間】

【帰宅時間】JR王寺駅18時頃

※積雪状況により、水越峠～金剛山往復の場合あり。

西大和山の会 カレンダー

1 月		2 月	
1	火	1	金
2	水	2	土
3	木	3	日
4	金	4	月
5	土	5	火
6	日	6	水
7	月	7	木
8	火	8	金
9	水	9	土
10	木	10	日
11	金	11	月
12	土	12	火
13	日	13	水
14	月	14	木
15	火	15	金
16	水	16	土
17	木	17	日
18	金	18	月
19	土	19	火
20	日	20	水
21	月	21	木
22	火	22	金
23	水	23	土
24	木	24	日
25	金	25	月
26	土	26	火
27	日	27	水
28	月	28	木
29	火		
30	水		
31	木		

例会山行 湖北 賤ヶ岳(三島)

県連理事会

例会山行 湖東 奥島山(勝尾)

県連理事会

例会山行 比良 蛇谷が峰(藤井)

例会山行 鈴鹿 綿向山(島崎)

『西大和つうしん』原稿締切

県連救助隊総会

『西大和つうしん』原稿締切

例会山行 台高 三峰山(林)

例会山行 金剛山～紀見峠(辻)

室内例会

室内例会

山行・行事等参加メモ

50 音 順		12/23 室内 例会	1/6 賤ヶ 岳	1/13 奥島 山	1/27 金剛 山				
1	石田								
2	今井								
3	内田								
4	勝尾								
5	亀高								
6	窪田								
7	阪口								
8	島崎								
9	杉川								
10	杉村								
11	多賀								
12	高田								
13	高橋								
14	田中悦								
15	田中初								
16	玉越								
17	塚本								
18	辻								
19	都築								
20	橋本								
21	林								
22	藤井								
23	藤本								
24	松浪								
25	的場								
26	三島								
27	村田								
	合計								

公開山行

奈良中部 《山の辺の道・三輪山(467m)》

【日 程】2012年11月18日(日)曇り時々晴れ

【参加者】L林・田中悦・田中初・都築・島崎・杉村・多賀・窪田・亀高・塚本・松浪・的場・杉川(会員13名、一般参加4名:計17名)

【コースタイム】JR長柄駅(9:40)～長岳寺・トレイルセンター(10:30/50)～景行天皇陵(11:30)～桧原神社(昼食)(12:10/45)～狭井神社(三輪山登山口)(13:10)～山頂(奥津磐座)(14:10)～登山口(15:00)～大神神社(15:15)～つば市観音(15:30)～桜井駅(解散)(16:00)

集合地長柄駅で一般参加者(4名)方と挨拶を交わし、里山の紅葉を期待しながらまずは山の辺の道へ合流地点まで歩く。



ルートに沿って、果樹園の熟した柿畑を見ながら長岳寺へ、今日は境内には入らず紅葉の庭を眺めて、多くのハイカーとすれ違いながら桧原神社まで歩き、遅い昼食、ここで早速、長岳寺の畑売りの柿と、一般参加のAサン差し入れのおやつと合せて戴く。

昼からは、秋空に日差しが差してはすぐ曇るとゆう天気です。

今日山行の目玉の三輪山へは初めての登山で、狭井神社社務所で入山料を払い、行場へお参りする心がけを教えてもらい、途中の滝行場を経て自然林の中、山頂手前岩津磐神社までは往復2時間でしたが、高低差400mは思いの他厳しい急登でした。

全国有数のパワースポットと在り、若い女性グループ、家族連れの数多くとすれ違いました。(多い日で1日1000人程の入山者が在るとの記)

大神神社では、金運と健康を祈念して(信心無くして、五利益は降りて来ないと思うが)参拝して、つば市観音に立寄り。一般道をひたすら歩き、予定よりタイムオーバーでしたが、桜井駅に全員無事到着解散しました。

次回は、天理から北へ山の辺の道を歩く計画予定です。

(林 弘文)

例会山行1

大峰の山 《行者還岳(1546.5m)》

【日 程】2012年11月25日(日)快晴

【参加者】L村田・S島崎・田中悦・田中初・林・勝尾・内田・多賀・的場・杉川・阪口・今井・橋本・亀高(14名)

【コースタイム】上牧P(6:30)～行者還トンネル西口(8:30/45)～東口(9:00)～大峰奥駈道合流(10:10/18)～行者還小屋(昼食)(11:30/12:10)～山頂(12:40/50)～行者還小屋(13:15/25)～大峰奥駈出合(15:10/20)～行者還トンネル西口(16:00)

まずはひたすら天川川合より川沿いの狭い道を行行者還トンネル西口へ向かいました！しかしこの道は狭い！バリゴヤの頭と鉄山に挟まれた形の谷は本



当に深いと実感しました。西口登山口に車を止め、暗く長いトンネルを東口まで歩きました。東口から登りましたがいきなりなかなかの急登。きつかったのですが右手に見えてくる大普賢岳の景色を見ながら登りました。奥駈道に合流してからは、左に弥山、鉄山を見ながらの気持ちのいい稜線歩き。天気もよく最高の稜線歩きでした。しばらく歩くと行者還岳が正面に登場。見た

ままですが本当に険しい山だな、と感じました。行者還小屋前でごはんを食べ、力を蓄えいざ山頂に望みました！やはり名前どおりのきつい山でしたが山頂からの眺めは最高でした！帰りは奥駈道出合まで歩き西口登山口に下山。帰りもバリゴヤの頭や鉄山、稲村岳と綺麗な姿を見せていました！本当にこの山域は綺麗だなと実感しました。本当に楽しい山行になりました。登山口まで細い道を運転してくださったドライバーの方々。計画してくださったリーダーに感謝です。

(杉川 明裕)

例会山行1

鈴鹿の山 《高畑山～那須ヶ原山(800m)》

【日程】2012年12月2日(日) くもり

【参加者】L田中、SL多賀・島崎・勝尾・内田・杉村・今井・阪口・杉川・橋本・亀高・三島・田中は・辻・林・藤井・玉越(17名)

【コースタイム】鈴鹿峠(9:10)～ナイフリッジ(10:10)～高畑山山頂(10:35)～溝干山(11:05)～坂下峠(11:20/12:00)～唐木山(12:30)～那須ヶ原山(13:45)～登山口(14:25)

天気予報は曇りのち雨。雨がふる前に下山できたらいいなあと思いながら、うす曇りの空を見上げる。伊賀で名阪国道を下りて、甲賀に向かう。三重県と滋賀県の県境の山だ。茶畑のなかの登山口に到着して、各々準備をしていると、冷たい風が吹いてブルッとからだが震えた。

登山道を登っていく。先日手に入れた『山の単語帳』という本に載っている山の言葉を思い出しながら歩くことにする。両側が落ち込む痩せた「尾根」や、「急登」が続く。やや狭いところがあるものの、登山道は歩きやすく、一列になってどんどん進んでいく。50分ほどで展望の良い岩場があり、雪をかぶった鎌ヶ岳や御在所岳が望めた。

やがて最初の難所「ナイフリッジ」に出会う。足元は砂状の「ザレ場」で、崩れてしまいそうに感じるが、しっかりロープが張ってあるのでなんとか渡りきることができた。ナイフリッジから20分ほどで高畑山山頂に着く。空がだいぶ明るくなって、空気が澄んでいる。山頂は360度の素晴らしい展望で、遠くの山々まで見渡すことができた。

山頂を辞すと、急な下りだ。足元の笹を掴みながら慎重に下る。冷たい風が吹くと身体が凍える。けれどもいったん風が止むと、身体の真ん中に残った熱がじんわりと表面にいきわたる感覚がある。こういう感覚は山を始めるまで感じたことがなかったなあと思う。また急登を登り返すと溝干山に着く。滑って尻もちをつきながらも「ガレ場」を下り終え、風をよけられる坂下峠で昼食休憩をした。

次なる難所・唐木「キレット」では、岩に張り付くように慎重に歩を進める。何度も上り下りを繰り返し県境の「稜線」を歩く。唐木山・三頭山を越えて、ようやく那須ヶ原山に到着した。ここはカラマツの植林地帯で、山頂には立派な祠が

ある。写真を撮った後、よく整備された道を下山する。途中6合目付近ではベンチが置いてあり、展望がよいので一休みする。

1合目まで下山し、林道を30分ほど歩いたところで、先発隊と合流。「寒いなか待たせないように」という心遣いから、早めに下山して車を回してくださったのだ。こうして車の調整をしていただいたからこそ縦走を楽しむことができる。山の単語が凝縮されたプチアルプスのような縦走を満喫できたのは皆さんのおかげと、改めて感じました。
ありがとうございました。

※参考文献 『山の単語帳』田部井淳子／著、栗田貞多男／写真

(玉越 啓子)

※写真も筆者による



例会山行1

葛城・金剛 《金剛山：湧出岳(1112.08m)》

【日 程】2012年12月9日(日) 雪のち曇り

【参加者】L多賀・SL田中悦・林・内田・藤本・亀高・阪口・的場(8名)

【コースタイム】高天彦神社(8:20)～ダイトレ合流(10:15)～ちはやログハウス(昼食)(10:35/11:10)～▲湧出岳(一等三角点)(11:45/55)～高天彦神社(13:10)

大天井ヶ岳登山の当日の朝、雪が積もっていたので大峰の方面はもっと降っているだろうと言う事で、急遽金剛山登山に変更。郵便道に行くことになり高天彦神社の駐車場に着いたら、積雪量はもっと多くその上、雪も降ってきて悪天候の登山となりました。トレースのない新雪で途中道を外れたりしながら



登山道にもどり無事登頂。寒いので葛城神社の方には行かず、ちはや園地のログハウスへ直行すると、中にはストーブがあり、火をつけると暖かくここでゆっくりと昼食をとり、汗で濡れたタオルや手袋を乾かし、体も温めることができ、感激！時間もあるので、湧出岳にも登り一等三角点で記念写真を撮り、郵便道を降りました。雪の

為か登山者は少なく、時々雪で足を滑らせたりしながらアイゼンを使うことなく無事に下山することができました。金剛山は、今までに何度も登っていますが、こんな雪の多い金剛山は初めて、遠い高見山まで行かなくてもこんな近くで雪山登山が味わえるとは思ってもいませんでした。今回はラッキーだったのかも。

でも、この標高で、お花の多さ、積雪、登山道のバリエーションの多さ、信仰(スタンプ)と言い、金剛山はいい山だと見直しました。帰り道、車の中から山を見ていると、金剛葛城山系は雪が積もって綺麗でした。

(阪口 百合子)

例会山行2

比良の山 《釈迦ヶ岳(1060.5m)》

【日 程】2012年12月16日(日)晴

【参加者】L藤井・杉川・島崎・高橋・的場・塚本・勝尾・玉越・今井・阪口(10名)

【コースタイム】北小松駅(9:10)～楊梅の滝(9:45/50)～涼峠(10:30)ヤケ山(11:00/05)～ヤケオ山(12:15/55)～釈迦ヶ岳(13:35/40)～イン谷口(16:00/05)～比良駅(16:40)

12月に入って大寒波が到来したので比良はどれくらい雪が降ったのだろうか、予定通り歩けるのだろうか、アイゼンは6本、それとも10本と心配していたが、2,3日前から暖かい日が続き、前日は夜中まで雨が降っていた。



果たして北小松駅に降り立ってもまったく雪がない！！

車道を30分程歩いて楊梅の雌滝に着いたが、昨日の雨で水量が多く沢を渡るのに少し難儀した。尾根道を登っていくと雌滝の上部にある雄滝が見えてきた。木々はすっかり葉を落とし明るく琵琶湖が輝いて見える。

涼峠を過ぎるとやっと雪が見られるようになる。雪が深くなってくるとともに冷たい風が吹き付ける。雪は柔らか

くそれでも踏みしめる感触が楽しい。ヤケ山、ヤケオ山の先にまだらに白くなった釈迦ヶ岳が望まれるがまだまだ先は長い。

ヤケ山からは比良の殆どすべての山々が見渡せた。比良の盟主武奈ヶ岳は真っ白に輝いていた。

ヤケオ山で風を避けて昼食にする。風がないと陽も射して暖かった。

釈迦まではもう一登り。

釈迦ヶ岳の狭い山頂は展望はないが今年最後の例会山行の記念写真をパチリ。

下山路は南斜面になるので積雪もほとんどなく予定通り難路と書かれた大



津ワングル道を下る。木の枝をつかんでのスリリングな激下り岩場を過ぎると難路は終わり、ずっと見えていた琵琶湖が少しずつ近づいてきて、やっと湖西線の高架が見えてきた。日の短い時期だったけどなんとか明るいうちに駅に到着できた。

今年も元気にいろんな山に登れたことに感謝感謝です。

(藤井 益子)



ヤケ山より釈迦岳（左）とヤケオ山（右）を望む

室内例会だより

【日 時】2012年11月28日(水) 19:30~21:00 事務所

【出席者】島崎、林、杉村、内田、三島、多賀、田中(悦)、田中(初)、藤井、勝尾、辻、高橋、的場、杉川、阪口、今井、玉越、亀高、塚本、都築

1. 山行案内

12月 2日(日)	例会山行1	鈴鹿の山(高畑山~那須ヶ原山)	L 田中(悦)
12月 9日(日)	例会山行1	大峰の山(大天井ヶ岳)	L 多賀
12月16日(日)	例会山行2	比良の山(釈迦ヶ岳)	L 藤井

2. 山行報告

11月 4日(日) 自主山行 鈴鹿の山(仙ヶ岳) L 島崎 9名
11月23日(金) 自主山行 台高の山(高見山北尾根) L 藤本、他の会2名
(ハイキングリーダー学校OB会山行、室内例会欠席のため藤本さんの報告はなし)

3. 連絡その他

・県連より報告

・クリーンハイクについて各会の意見を年内に聞くことになった。

島崎会長：報告書の作成や実行委員会の出席などに手間暇かけずに各会でやったら良いと思う。

林副会長：報告書を作るのに手間がかかっている。それをやめれば実行委員会の回数も少なくなって会員の負担も減るのではないか。

12月の室内例会において改めてみんなに意見を聞くことになった。

・交流山行についても県連では、あった方が良いので各会持ち回りで実行委員をするべきとの意見があったがこれも各会の意見を聞くことになったので12月の室内例会で会員の意見を聞くことになった。

・「新特別基金」実務講習会 11月10日 此花会館 島崎会長、都築参加
会長より概要を説明

・バードウォッチング 2013年1月19日(土) 山の辺の道 JR柳本駅午前9時
集合

・運営委員会 12月23日(日)午後1時30分より会則の一部改正と夏山山行について話し合う。

・室内例会 12月23日(日)午後3時15分~5時15分

・忘年会 12月23日(日)午後5時30分~ さと 会費3,000円

(都築 周作)

第367号（2013年1月号）

西大和つうしん

2012年12月23日発行

発行責任者 島崎 隆

編集責任者 藤本武司

奈良県勤労者山岳連盟 西大和山の会

<http://www.nishiyamatoyama.org/>